

## 「POP Before SMTP」機能停止について

現行のメールサーバーには「POP Before SMTP」の機能がございました。

「POP Before SMTP」ではメール送信時に POP(受信)サーバで認証が行われます。

POP 認証が問題無ければ、認証を行った端末の(グローバル)IP アドレスはメールサーバに登録されるため、一定時間送信する際の認証が必要無い認証方式です。つまり、受信動作後一定時間内であれば、送信サーバーの情報が正しく入力されていなくともメールの送信が出来てしまうと言う機能です。

今回、上記機能に不具合が生じ、サーバーの障害が発生した為、「POP Before SMTP」の機能停止をいたしました。

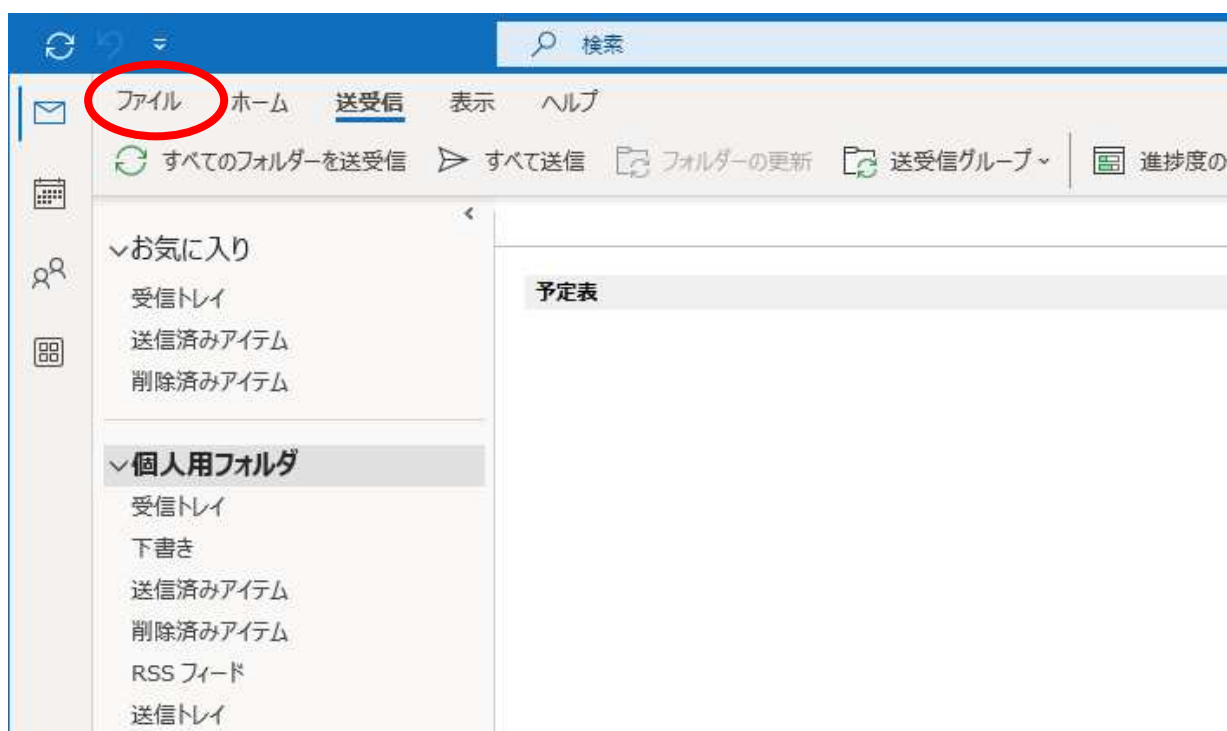
「POP Before SMTP」機能停止に伴い、

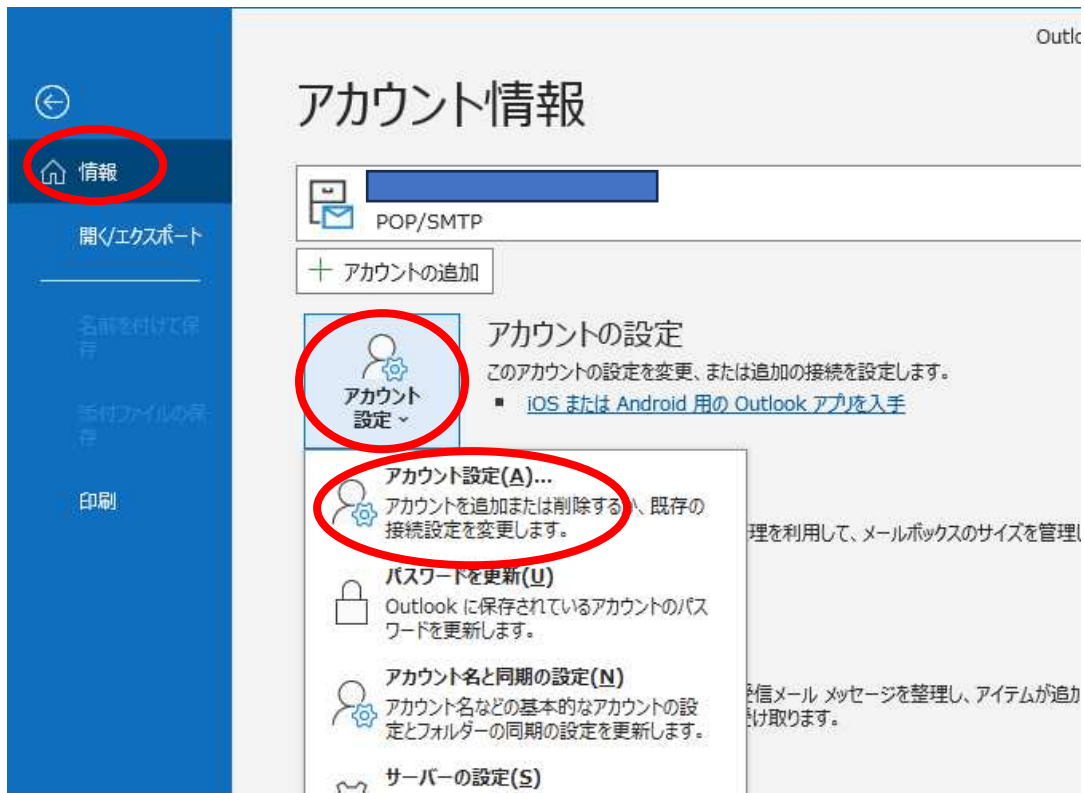
メール送信が出来なくなった方は SMTP 認証(SMTP-AUTH)の設定をしてください。

SMTP 認証(SMTP-AUTH)の設定方法は下記となります。

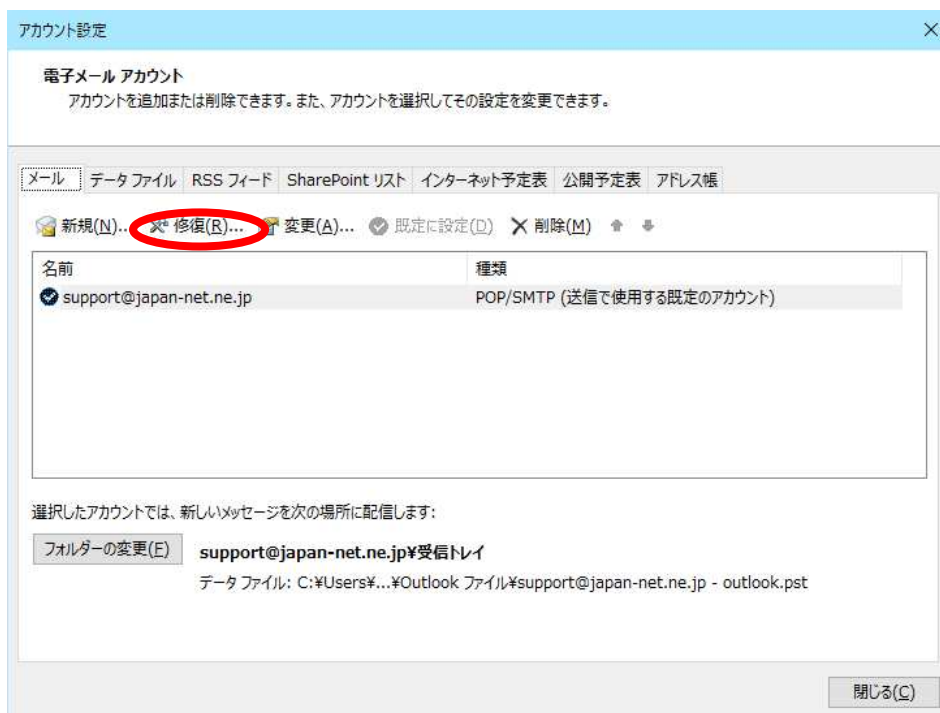
### Outlook の場合

ファイル→情報→アカウント設定→アカウント設定 (A) の順にクリックする





変更対象のアカウントを選択の上、修正 (R) をクリックする



詳細オプション→自分で自分のアカウントを手動で修復にチェック→修復をクリック



メール アドレス

support@japan-net.ne.jp

詳細オプション ▲

自分で自分のアカウントを手動で修復

修復

送信メールをクリック後、SMTP の設定を入力する

サーバー：受信サーバーと同様

ポート：587

暗号化方法：なし

送信（SMTP）サーバーには認証が必要ですにチェックして次へをクリック

#### POP アカウントの設定

support@japan-net.ne.jp

受信メール ▼

送信メール ▲

サーバー secure.japan-mail.ne.jp

ポート 587

暗号化方法 なし

サーバーのタイムアウト 1分

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メール サーバーと同じ設定を使用する

ユーザー名とパスワードを使用してログイン

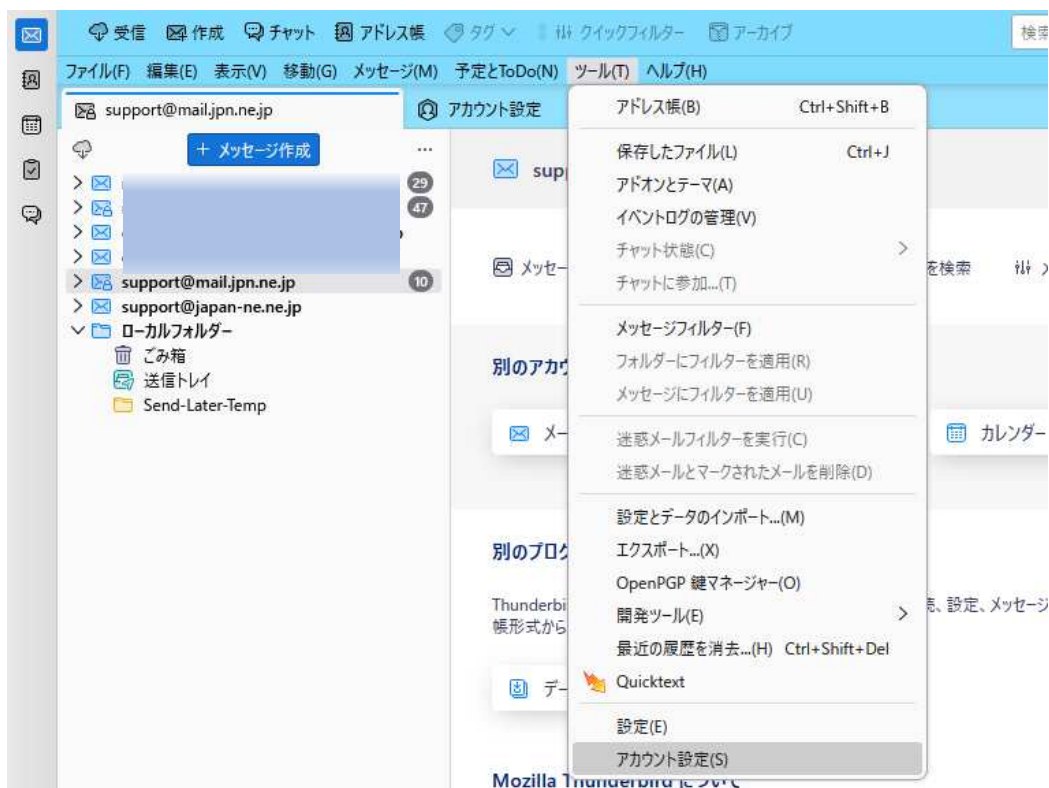
メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする

[前に戻る](#)

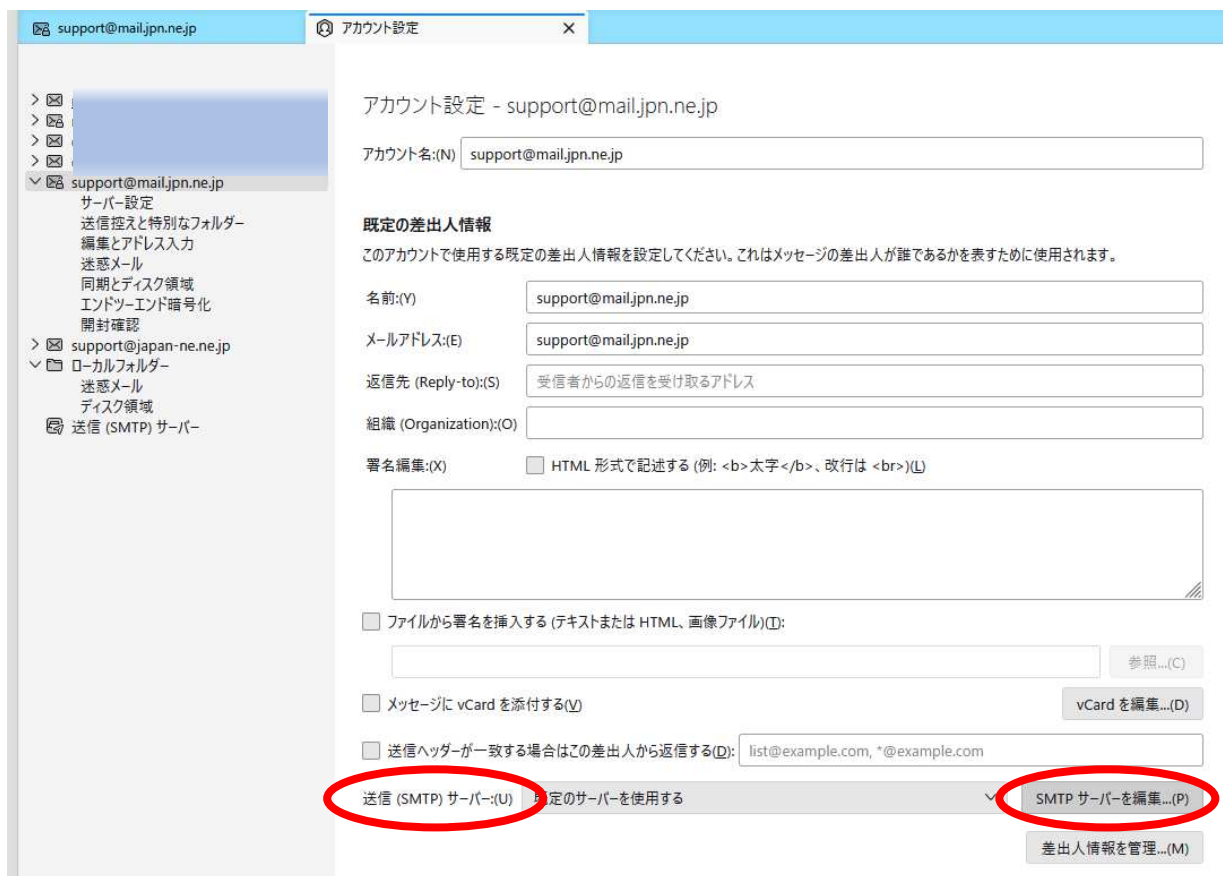
[次へ](#)

## Tunderbird の場合

ツール→アカウント設定 (S) をクリック



左側で、変更対象のメールアドレスを選択の上、SMTP サーバーを編集をクリック



#### 送信 (SMTP) サーバー

サーバー名：受信メールサーバと同じ

(設定書類をご参照ください)

ポート番号：587

接続の保護 (N)：なし

認証方法 (I)：平文のパスワード認証

ユーザー名：受信メールサーバーの設定と同じ

(設定書類をご参照ください)

#### 設定

説明:(D) support

サーバー名:(S) secure.japan-mail.ne.jp

ポート番号:(P) 587 既定値:587

#### セキュリティと認証

接続の保護:(N) なし

認証方式:(I) 平文のパスワード認証 (安全でない)

ユーザー名:(M) support

OK

キャンセル

OK をクリックすると、前のウィンドウに戻るなので、送信 (SMTP) サーバ (U) を今回設定したサーバーに設定する